

## 「地域材ふれあい体験会」の開催について

### 1 はじめに

子供から大人までを対象に、地域材とふれあう体験活動等を通じて木材の良さや利用の意義を学んでもらうため、令和3年10月31日、コープAteruiにおいて、胆江地域の木材加工業者(株オノダ、有阿部製材所)の協力のもと、県南広域振興局と胆江地方農林業振興協議会の共催で「地域材ふれあい体験会」を開催しました。

### 2 体験会の内容

#### (1) 木工体験

地域材の木工キット(本立て、巣箱、コーナーラック)により、15組の親子が木工体験を行いました。「またやりたい」との声もあり、木材に親しむきっかけ作りとなりました。



#### (2) DIY相談

地域の木材加工業者をスタッフとして相談コーナーを設置したところ、2組の相談がありました。

見積依頼につながった案件もあり、消費者と木材加工業者との接点を作ることができました。

#### (3) その他(展示コーナー等)

いわてヤタイを活用し、グリーンILCの紹介展示を行った他、地域の木材加工事例のパネルや木製品もあり、参加者は関心を持っていたようです。



### 3 今後の対応

体験会をきっかけに、地域の木材加工業者が家具として使える大人用のDIYキット(キャスター付ワゴン、2Wayテーブル、室外機収納等)を開発したことから、県南広域振興局の県民室等に展示し、地域材の需要拡大に向けてPRしていくこととしています。

### 4 おわりに

今回コロナ対策を考慮し、人数制限をかけた当日の呼び込みだけでの開催となりましたが、60名もの参加があり、消費者の関心の高さを実感することができました。

また、一緒にイベントを実施したことで木材加工業者同士の連携が深まった他、消費者との新たな接点を作ることができました。

今後も消費者の声を反映させた地域材の活用に向け、関係機関と連携して取り組んでいくこととしています。